

業 務 報 告 書

自 2023年4月 1 日
至 2024年3月31日



会員の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご支援とご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、当金庫の2023年度（令和5年度）の業務の概要と決算の状況をご報告いたします。

さて、我が国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の5類移行や、インバウンド需要の回復、春闘における30年ぶりの高い賃上げなど、経済正常化やデフレ脱却につながる前向きな変化が見られましたが、物価上昇に伴う実質賃金の減少により個人消費は低迷しました。

金融資本市場におきましては、日本銀行によるマイナス金利が維持されましたが、7月と10月の長短金利操作の運用柔軟化により長期金利は上昇しました。その後は米国長期金利の低下等により金利は低下しましたが、日本銀行は3月の金融政策決定会合でマイナス金利政策の解除を決定し、17年ぶりの利上げに踏み切りました。

このような金融経済環境のもと、役職員一丸となり業務に取り組みました結果、ここにお届けします決算諸表記載の通りの業績を収めることができました。これもひとえに、会員の皆さまならびにお取引先各位のあたたかいご支援の賜物と深く感謝申し上げます次第であります。

迎えます2024年度は、好調な企業収益が物価上昇を上回る賃上げや設備投資の拡充などにつながり、景気は緩やかな回復が期待される一方、能登半島地震の影響の広がりやウクライナや中東情勢などの海外情勢の不安定化、中国や欧米経済の減速などが懸念されます。

一方、我々金融業界においては、日本銀行のマイナス金利解除により、金利が緩やかに上昇するとともに、他金融機関との預金獲得競争が活発化することが見込まれます。

当金庫におきましては、2024年4月から新たな『中期経営計画』をスタートし、様々な社会環境の変化を踏まえた組織体制や人的基盤の確立を目指すとともに、お客さまのニーズにお応えするため、課題解決力の強化やDXの推進に取り組んでまいります。これからも地域から信頼され親しまれる金融機関を目指して、役職員一丸となって努力し、協同組織の地域金融機関としての社会的使命を果たしてまいります。

最後に、今後も変わらぬご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

2024年6月

理事長 山地 清

厳しい金融経済環境の中で、当金庫では引き続き中小事業者の皆さまの資金繰りを積極的に支援するとともに、本業支援や経営改善支援等、金融仲介機能の発揮に努めた結果、以下の通りの業績を収めることができました。

預金については、当金庫の特徴でもあります渉外担当とライフサポート担当によるきめ細かな営業活動を継続し、「取引基盤の拡充」と「取引メイン化」の推進を図りました結果、期末残高は4,585億円となりました。

貸出金については、原材料費や人件費の上昇により苦境に陥っている中小事業者の皆さまの資金繰りを支援すべく、資金需要に積極的に応えしましたところ、期末残高は2,034億円となりました。

損益については、運用利回りの改善などにより資金利益が増加したことや経費の効率的支出等に努めたことから、当期純利益は6億7千9百万円を計上することができました。

一方、多様化するお客さまのニーズにお応えするため、新商品開発・サービスの充実等にも努めてまいりました。

預金業務では、好評を得ております年金受給者の方々を対象とした定期預金「感謝」、固定金利定期預金「とみたん300」の取り扱いを継続したほか、期間限定で「特別金利定期預金」の取り扱いを開始しました。

融資業務では、令和6年能登半島地震で被災された方に対して「緊急相談窓口」の設置や「災害復旧ローン」を取り扱うなど金融仲介機能の発揮に努めました。また、WEB完結型の消費者ローンを中心に非対面営業の強化を図りました。

預かり資産業務では、女性職員で構成する「ライフサポート担当」を中心に、投資信託、保険商品、信託商品などお客さまの幅広いニーズにお応えしました。

このほか、店舗等の余剰スペースをお取引先の物品販売拠点として賃貸する「とみしん地域応援マーケットスクエア」事業を継続実施するとともに、全国の信用金庫のネットワークを活用した取引先の販路開拓支援等に取り組みしました。

以上、2023年度（令和5年度）における業務の内容につきましてご報告申し上げますとともに、会員の皆さまならびにお取引先各位のあたたかいご支援に対しまして重ねて心から厚くお礼申し上げます。

この1年のあゆみ

2023年

- 4月 1日 3名の新入職員が入庫しました。
7日 創立記念式典及び永年勤続者表彰式を
挙行了しました。
- 5月 22日 NISA口座開設や投資信託購入を条件
に現金をキャッシュバックする「NISA
応援キャンペーン」を実施しました。
- 6月 1日 「信用金庫の日」業界統一広報事業として「しんきん」地域
～30日 応援キャンペーン」を実施し、抽選で10,000名の方に賞品
が当たるオープン懸賞も実施しました。
15日 第122期通常総代会を富山電気ビルディングにて開催しました。
15日 資産運用サービス「しんきんファンドラップ」の取り扱い
を開始しました。
- 7月 5日 とみしんビジネスクラブ第9回定期総
会を開催し、室井滋氏（女優）、横田
美香氏（富山県副知事）らをゲストに
迎え、パネルディスカッションを行い
ました。
11日 当金庫の預金口座からキャッシュレス決済サービス
「PayPay」に即時チャージできる口座連携サービスを開始
しました。
23日 取引先企業と県内大学生との交流の場として「社長ゴチ！
会」を開催しました。
- 8月 19日 社会貢献活動の一環として、立山・弥
陀ヶ原で立山外来植物除去ボランティア
アツターを実施し、当金庫役職員とその
家族等、計95名が参加しました。
- 9月 1日 個人間少額送金サービス「こたら送金」
の取り扱いを開始しました。
9日 創立120周年記念企画として「飛鳥
～12日 II 秋田・北海道クルーズ」を実施し、
約800名のお客さまが参加されました。
26日 お客さま167名参加のもと、呉羽カ
ントリークラブにて「第10回とみしん
チャリティーゴルフ大会」を開催し、ご厚意により寄せら
れた募金を福島県へ災害復興寄附金として贈りました。
- 10月 10日 羽田イノベーションシティ（東京都大
田区）にて「“富山Day”in羽田」を開
催し、当金庫お取引先と大手バイヤー
との商談会を開催したほか、富山県産
「クロモジ」を使ったクラフトビール
醸造のための仕込み式を行いました。
- 11月 6日 富山県中小企業診断士協会と連携した無料経営相談会を開
催しました。
7日 第50回富山信用金庫連合協会総会をANAクラウンプラザ
ホテル富山にて開催しました。



- 11月 20日 富山県内5信用金庫で共同相続センターを開設し、相続業
務のWEB受付を開始しました。
27日 とみしんビジネスクラブ主催の各種補助金相談会を開催し
ました。
- 12月 1日 年金振込み指定者用定期預金「感謝」の預入限度額を1,000
～万円に増額しました。
5日 一部預金金利の引き上げを実施するとともに、「期間限定特
～別金利定期預金」の取り扱いを開始しました。
6日 インターンシップ研修を実施し、高校生20名を受け入れま
した。

2024年

- 1月 4日 新NISA制度開始に合わせ、NISA口座開設や投資信託購入
～を条件に現金をキャッシュバックする「新NISAデビュー
～キャンペーン」を開始しました。
4日 令和6年能登半島地震により被災された方の生活再建のた
～め「災害復旧ローン」の取り扱いを開始しました。
15日 岩瀬支店と四方支店の2か店を交互に窓口営業する隔日営
業を導入しました。
- 2月 14日、15日 インターンシップ研修を実施し、大学生15名を受け入れま
～した。
20日 富山市補助金の活用のための個別相談
～会を2回開催しました。
22日 とみしんビジネスクラブにて生成AIや
～GX、事業継続力強化をテーマに、セ
ミナーを3回開催しました。
- 3月 13日 インターンシップ研修を実施し、高校生4名を受け入れま
した。



総代会に関する事項

2023年6月15日 第122期通常総代会を富山電気ビルディングにて開催し
ました。

報告事項 第122期（自2022年4月1日
至2023年3月31日）業務報告、貸借対
照表及び損益計算書内容報告の件

決議事項 第1号議案 剰余金処分案承認の件
第2号議案 定款第15条に基づく会員除名
の件

以上いずれの議案も原案通り承認可決されました。

登記に関する事項

2023年4月6日 出資総口数及び出資総額の変更登記
（2023年3月31日現在）
（出資総口数 1,335,731口 出資総額 6億6,786万5,500円）

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

科 目	金 額 (百万円)
(資産の部)	
現金	3,081
預け金	108,685
買入金	75
有価証券	163,008
国債	28,408
地方債	2,806
社債	70,297
株	848
その他の証券	60,648
貸出金	203,489
割引	1,091
手形	3,791
証書	186,064
当座貸	12,542
その他の資産	3,077
未決済為替	91
信託金	2,471
その他の出資	15
その前払費用	19
未収の他の資産	442
有形固定資産	37
建物	2,182
土地	468
その他の有形固定資産	1,315
無形固定資産	398
ソフトウェア	57
その他の無形固定資産	36
前払年金費用	20
繰延税金	394
負債保証	399
貸倒引当金	704
(うち個別貸倒引当金)	△2,183
	(△2,039)
資産の部合計	482,972

科 目	金 額 (百万円)
(負債の部)	
預金	458,539
当座預金	15,290
普通預金	177,064
貯蓄預金	1,136
通知預金	14,283
定期預金	243,573
定積預金	6,187
その他の預金	1,004
その他の負債	774
未決済為替	112
未払費用	98
給付補填金	1
未払法人税	285
前受収入	7
払戻未済金	1
払戻未済持分	3
職員預り金	178
資産除去負債	24
その他の負債	61
賞与引当金	39
退職給付引当金	111
役員退職慰労引当金	183
睡眠預金払戻損失引当金	48
偶発損失引当金	39
負債の部合計	704
(純資産の部)	460,440
出資	666
普通出資	666
利益剰余金	27,187
利益準備金	667
その他の利益剰余金	26,519
特別積立金	24,410
(厚生施設積立金)	(180)
当期未処分剰余金	2,109
会員勘定合計	27,854
その他の有価証券評価差額金	△5,323
評価・換算差額等合計	△5,323
純資産の部合計	22,531
負債及び純資産の部合計	482,972

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(2023年 4 月 1 日から2024年 3 月31日まで)

科 目	金 額 (千円)
経 常 収 益	4,269,259
資 金 運 用 収 益	3,779,004
貸 出 金 利 息	2,039,910
預 け 金 利 息	135,970
有価証券利息配当金	1,540,464
その他の受入利息	62,658
役 務 取 引 等 収 益	347,224
受 入 為 替 手 数 料	131,883
その他の役務収益	215,341
そ の 他 業 務 収 益	61,865
国債等債券売却益	39,433
その他の業務収益	22,432
そ の 他 経 常 収 益	81,163
償 却 債 権 取 立 益	1,075
株 式 等 売 却 益	45,440
その他の経常収益	34,647
経 常 費 用	3,230,492
資 金 調 達 費 用	53,791
預 金 利 息	52,430
給付補填備金繰入額	181
借 用 金 利 息	150
その他の支払利息	1,028
役 務 取 引 等 費 用	239,459
支 払 為 替 手 数 料	32,446
その他の役務費用	207,012
そ の 他 業 務 費 用	1,816
その他の業務費用	1,816

科 目	金 額 (千円)
経 費	2,691,880
人 件 費	1,423,890
物 件 費	1,142,538
税 金	125,450
そ の 他 経 常 費 用	243,546
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	168,869
貸 出 金 償 却	127
株 式 等 売 却 損	34,888
株 式 等 償 却	320
その他の経常費用	39,341
経 常 利 益	1,038,766
特 別 損 失	149
固 定 資 産 処 分 損	149
税 引 前 当 期 純 利 益	1,038,616
法人税、住民税及び事業税	466,548
法 人 税 等 調 整 額	△107,302
法 人 税 等 合 計	359,245
当 期 純 利 益	679,370
繰 越 金(当期首残高)	1,430,508
当 期 未 処 分 剰 余 金	2,109,879

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

剰余金処分

科 目	金 額 (円)
当 期 未 処 分 剰 余 金	2,109,879,598
積 立 金 取 崩 額	1,333,500
利益準備金限度超過取崩額	1,333,500

上記を次の通り処分いたします。

剰 余 金 処 分 額	673,329,616
利 益 準 備 金	-
普通出資に対する配当金 (年2%)	13,329,616
特 別 積 立 金	660,000,000
繰 越 金(当期末残高)	1,437,883,482

上記の通りであります。 2024年 6 月

富山信用金庫

理 事 長 山 地 清
常務理事 鷲 塚 一 夫
常務理事 西 方 正 弘
理 事 山 川 清 之
理 事 松 井 秀太郎
理 事 武 隈 律 子

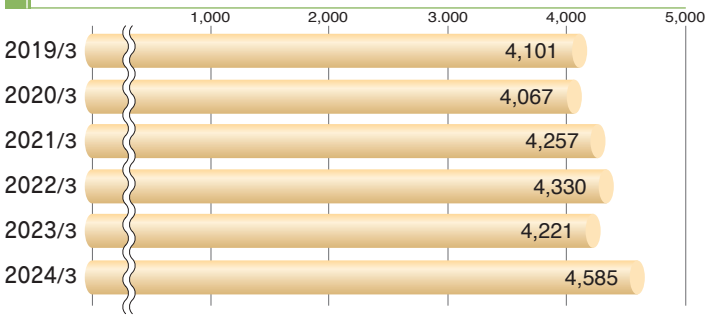
以上監査の結果、適法かつ正確なことを認めます。

監 事 佐 子 裕 厚
監 事 片 口 真
監 事 山 田 岩 男
監 事 長 田 小 恵

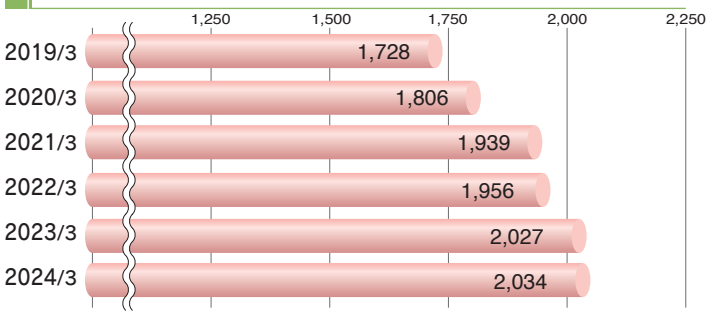
(注) 監事 長田小恵は信用金庫法第32条第5項に定める員外監事であります。

業績の推移

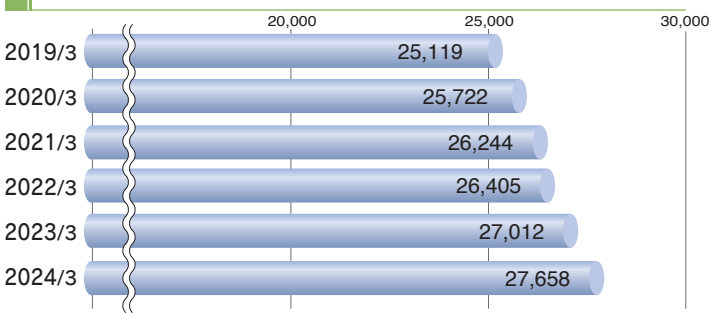
預金の推移 (単位：億円)



貸出金の推移 (単位：億円)



自己資本の推移 (単位：百万円)



※2024年3月末自己資本比率(国内基準) **15.66%**

※1 自己資本には「出資金」、「当期純利益」〔外部流出分(出資に対する配当)を除く〕、「諸積立金」などの会員勘定と、「貸倒引当金」〔個別貸倒引当金を除く〕などが含まれます。

※2 自己資本比率は、金融機関の健全性をあらわす重要な指標とされており、国際基準は8%、国内基準は4%を下回った場合に早期は正措置の対象になります。当金庫は国内基準が適用されますが、基準を大きくクリアしております。

営業地区 (2024年5月末現在)

富山県全域

営業店舗一覧表 (2024年5月末現在)

本店営業部	富山市室町通り一丁目1番32号	076-492-7300	藤の木支店	富山市開461番地	076-492-2535
岩瀬支店	富山市東岩瀬町新川町341番地	076-437-7161	婦中支店	富山市婦中町速星87番地の3	076-465-3471
八尾支店	富山市八尾町東町2115番地	076-454-3161	堀支店	富山市堀194番地	076-424-0566
元町支店	富山市元町二丁目3番14号	076-421-8501	五福支店	富山市総曲輪四丁目3番5号(丸の内支店内)	076-423-3334
橋北支店	富山市総曲輪四丁目3番5号(丸の内支店内)	076-415-5061	東富山支店	富山市中田一丁目5番13号	076-437-5121
大沢野支店	富山市長附734番地2	076-467-2361	射水営業部	射水市三ヶ1031番地	0766-55-1781
丸の内支店	富山市総曲輪四丁目3番5号	076-423-8833	射北支店	射水市東明中町5番地の1	0766-86-0501
四方支店	富山市四方田町22番地	076-435-1151	太閤山支店	射水市中太閤山一丁目1番地の15	0766-56-2011
奥田支店	富山市永楽町17番12号	076-441-3031	大島支店	射水市小島3942番地の2	0766-52-4588
双代町支店	富山市田中町五丁目3番39号	076-424-2281	上市営業部	中新川郡上市町法音寺3番地	076-472-1155
呉羽支店	富山市呉羽町6569番地	076-436-5131	立山支店	中新川郡立山町五百石103番地2	076-463-1155
高原町支店	富山市中川原78番地	076-423-1515	大山支店	富山市中滝218番地の3	076-483-2255
南富山支店	富山市大町1区中部258番13	076-424-2111	大泉支店	富山市大泉町一丁目1番6号	076-421-1155
高岡支店	高岡市清水町二丁目13番15号	0766-25-0131	赤江支店	富山市上赤江町二丁目2番16号	076-433-1155
豊田支店	富山市犬島七丁目7番15号	076-438-5577	B&Lコンサルティングスクエア	富山市今泉西部町3番地の8 WALビル1F	076-492-7343

店外キャッシュコーナー (2024年5月末現在)

アピタ富山店、アピア、B&Lコンサルティングスクエア（セブン銀行ATM）、モア前、中町(上市町)、スーパーセンターシマヤ立山店

コンビニATMなどの入出金手数料を月4回まで無料化

2019年7月1日より、他行（都銀、地銀等）、コンビニ、ゆうちょ銀行、農協などのATM入出金手数料を合計月4回まで、即時キャッシュバック方式にて無料化しております。

ホームページアドレス

<https://www.shinkin.co.jp/tomishin/>